

製品名: APG5L マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM85013**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 32 kDa; Observed MW: 55 kDa

抗原情報

遺伝子名	APG5L
別名	APG 5L; APG5; APG5 autophagy 5 like; APG5 like; APG5-like; Apoptosis specific protein; ASP; ATG 5; ATG5 autophagy related 5 homolog; Autophagy protein 5; hAPG5
遺伝子 ID	9474.0
SwissProt ID	Q9H1Y0
免疫原	合成ペプチド。

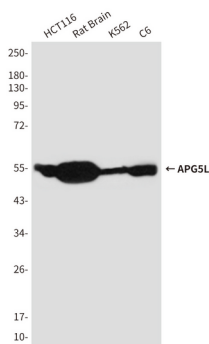
背景

オートファジーに必須。ATG12と共役し、隔離膜と会合してカップ型の隔離膜とオートファゴソームを形成する。酸化ダメージ後のミトコンドリアの品質管理、そしてその後の細胞寿命に関与する。

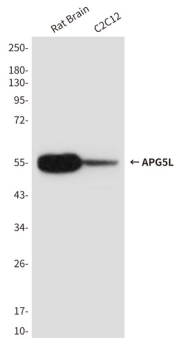
研究分野

オートファジー、アポトーシス

画像データ



Atg5抗体を使用したHCT116、ラット脳、K562、C6溶解物中のAtg5のウエスタンブロット分析。



Atg5抗体を使用したラット脳およびC2C12溶解物中のAPG5Lのウエスタンブロット分析。